



ソフトボール優勝 中多久チーム



ソフトバレーボール優勝 筋原チーム

春の町民大会シーズン
北多久町民球技大会

五月晴れの5月11日に北多久町民球技大会が開かれました。14チームが参加したソフトバレーボール競技(女性)では、筋原チームが優勝。21チームが参加したソフトボール競技(男性)は、中多久チームが優勝し、二連覇を飾りました。

平成20年度 多久市民

ソフトバレーボール大会

(前期)を開催します

主催 (助多久市体育協会)

期日 6月29日(日)

8時30分 組み合わせ抽選

9時 開会

会場 多久市体育センター

参加資格 多久市に在住の方

および勤務している方

種目

①年齢無制限男女混合

4人制(男2人女2人)

男性1名・女性3名および

女性のみチームも可。

②小学生4人制

ソフトバレーボール小学生

競技規則により行います。

参加料 1,000円を申込み

と同時に納入してください。

小学生あるいは中学生だけの

チームは無料です。

申込み 6月24日(火)17時まで

に、申込み用紙に必要事項を

記入して、参加料を添えて、次

の所にお申し込みください。

多久市役所 会計課 北島

☎75-16114

■問い合わせ

副島洋二(副島歯科医院)

☎75-12824



市長のWindow

市長コラム

▼市民のみなさんへ

中国大地震と防災

ひばりがヘリコプターのように空を舞う。そんな快晴の日に九州地区と県の総合防災訓練が行われた。納所でも避難訓練を実施。その数日後、中国四川省でM8.0の大地震が発生した。

報道される被災地はまさしく大惨事だ。4階建て校舎が2階建てにしか見えないほど崩落した姿が幾度も放送された。死者は6万人を越え、1千万人が家を失ったといわれる。各国が救援隊派遣を申し出たがなかなか入国承諾にならなかった。そのため生死の境とされる72時間を越えて、子供たちがガレキの下敷きになったまま。やっと受け入れられた日本の救助隊は初の海外救助チームとなり、「歓迎」「感謝」が中国から伝わった。その隊員は帰国後に「想像を超える惨状で驚いた」と現地の印象を語った。衛星写真でも、地形が変わり、川に土砂ダムができ、街が崩壊していることが見て取れる。ダムに亀裂が入り、二次災害も心配されている。衛生面の心配も高まっている。

上京中の朝に中国大使館を訪問し追悼記帳をしてきた。

米国のハリケーン被害、ミャンマーのサイクロン被害、そしてこの大地震。災害は予期できぬ時に襲来する。「備えあれば憂い無し」は格言だが、備えも無力になる場合もあると知らされる思いだ。新潟の山古志村も視察したが、山が消え、新たな山ができるほどの地震だったことを見せつけられ驚いた。

これらを教訓や警鐘として、備えに万全を期さなければならない。市内の小中学校の校舎は昨年夏に耐震対策を完了している。毎年雨季前には防災パトロール、防災会議を行う。皆さんも自ら守るという視点で、災害に備えて下さい。今年は防災行政無線を市内全域に配備する事業を推進中です。(俊彦)

市長交際費支出状況

▼平成20年度4月分

支出種別	区別	件数	金額(円)
弔慰	今月分	2	15,000
	累計	2	15,000
見舞い	今月分	0	0
	累計	0	0
御祝	今月分	7	24,530
	累計	7	24,530
賛助	今月分	0	0
	累計	0	0
激励金	今月分	0	0
	累計	0	0
接遇	今月分	0	0
	累計	0	0
会費	今月分	2	12,500
	累計	2	12,500
その他	今月分	2	6,510
	累計	2	6,510
合計	今月分	13	58,540
	累計	13	58,540

◎詳細は市のホームページに掲載しています。

■問い合わせ 総務課・秘書係 ☎75-2115